

令和6年9月4日  
林 野 庁  
九州森林管理局

台風10号に伴う森林被害等調査について  
(ヘリコプター調査(第2回))

九州森林管理局では、台風10号に伴う森林被害の状況を把握するため、関係県と連携してヘリコプターによる調査を実施しましたので、概要をお知らせします。

記

- 1 調査日及び場所 令和6年9月3日(火) 熊本県、鹿児島県、大分県内の  
国有林及び民有林
- 2 調査結果 別添のとおり

今回のヘリ調査において、大分県内の国有林及び民有林で数カ所の崩壊地や土砂流出が確認されました。  
引き続き地上からも調査を実施し、森林被害の把握に努めてまいります。

【問い合わせ先】

林野庁九州森林管理局

計画保全部 治山課

担当者：治山課長 中島朝和

課長補佐 田中國康

電 話：096-328-3631



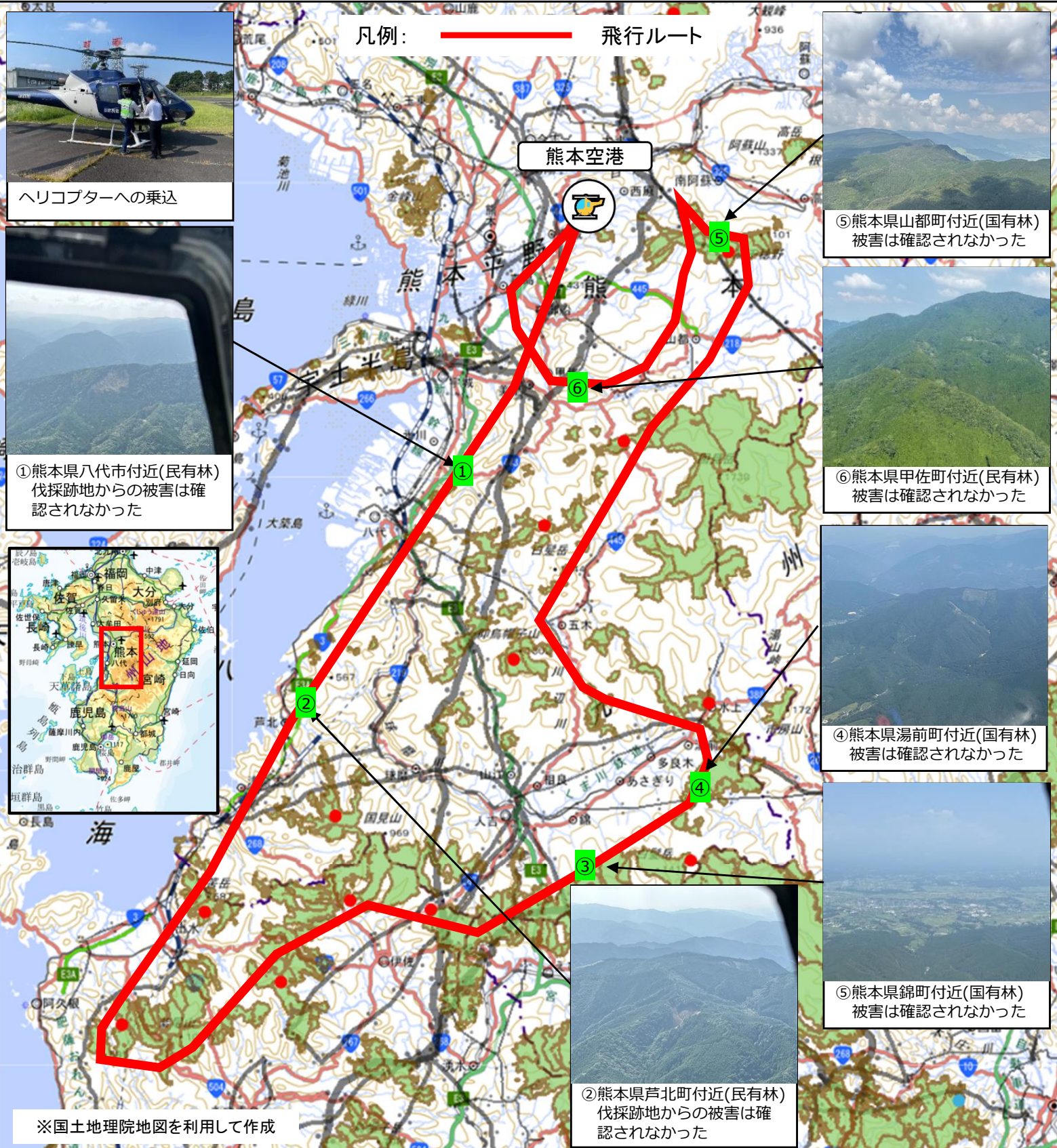


# 令和6年台風10号に伴う森林被害調査（ヘリ調査）の結果（R6.9.3）

林野庁  
九州森林管理局

1. 調査年月日：令和6年9月3日（火）
2. 調査場所：【第1フライト】熊本県(南部地域)、鹿児島県(北部地域)の国有林及び民有林
3. 調査実施機関：林野庁九州森林管理局、熊本県
4. 調査結果の概要

上空からの目視による調査では、今般の台風10号による新たな崩壊地は確認されませんでした。  
引き続き、関係機関とも連携しつつ、地上調査による被害状況の把握に努めて参ります。





1. 調査年月日：令和6年9月3日（火）
2. 調査場所：【第2フライト】大分県(東部地域・南部地域)の国有林及び民有林
3. 調査実施機関：林野庁九州森林管理局、大分県
4. 調査結果の概要

上空からの目視による調査で、大分県由布市の由布岳周辺(④・⑤)や大分県別府市の鶴見岳周辺(③)において、今般の台風10号による新たな崩壊地や土砂流出が確認されました。

引き続き、関係機関とも連携しつつ、地上調査による被害状況の把握に努めて参ります。

